

令和6年度 今市まちづくりセンターの主な取組

事業名

土曜夜市 with 南高台夏祭り

P

●事業実施に至った背景、目的

- ・ 昨年から実施した土曜夜市を、今年度から今市地区まちづくり推進委員会の事業として定着させたい。
- ・ 南高台の若い方をまちづくりにつなげたい。
- ・ 中学生が考えた地域活性化案を実現させてあげたい。
(授業で5まちづくりセンターへ提案。今市は旭グルメフェス)

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

第1回実行委員会 6月19日(水) 第2回実行委員会 7月6日(土)
第3回実行委員会 7月19日(金) 土曜夜市 with 南高台夏祭り実施 7月27日(土)
第4回実行委員会(振り返り) 8月21日(水)

D

●事業の概要

事業実施日：令和6年7月27日(土) 16:00~20:00
実施場所：旭保健センター(今市まちづくりセンター)周辺駐車場
実施内容：夜店/ステージイベント/中学生が考えた地域活性化案/抽選会
地域の夜店：丸原自治会/ぶくぶく堂/松風堂/岡村工務店/くうちゃん/ゆうがお
リベンジャーズ1981/岡本陸郎/南高台/四つ葉振興会/中学生(今市まちセン協力)
ステージイベント：今市、和田駐在所(還付金詐欺)/夢ミツキ(ミニコンサート)/丸原神楽社中
南高台(護身術)/抽選会
中学生が考えた地域活性化案：キャラクター/シンボルマーク塗り絵(うちわ)コーナー
夜店商品にシンボルマークシールを貼り販売

C

●事業実施後の振り返り

- ・ 地域の声
 - 今年度はステージが外にあったので移動せず見る事が出来良かった
 - 若い人が沢山来場されていたので元気をもらった
- ・ 気づき(実行委員)
 - アンケートで実行委員会のメンバーはほぼやりがいを感じたと、回答を頂いた
 - 南高台の多くの若い方が準備/片付けに参加して頂き作業がスムーズに出来た
 - 中学生の旭グルメフェスのキャラクターとシンボルマークを使った塗り絵コーナー(うちわ)に沢山参加して頂き、中学生は良い経験となった
 - × シンボルマークシール紹介を最初の挨拶ですべきだった

A

●令和7年度以降の方向性

- ・ 今年度この事業で、刺激を受けた地域住民から、これからの事業活動に、主体的メンバーとして活躍する人材を増やして行きたい
- ・ 中学生が考えた地域活性化案を実現する事が出来、達成感/故郷への愛着を感じてもらえたので、今後も継続して行きたい
- ・ 地域を盛り上げたいという熱意を大事に、一人ひとりの負担を軽減する事で、事業を楽しめる様工夫して行きたい
- ・ 引き続き、今市地区まちづくり推進委員会の事業として定着させたい

会長挨拶



風景



塗り絵 受付の様子



夢ミツキ



地元の後片付けメンバー



旭中学生塗り絵コーナー

